

春の学級びらき学習会 「子どもたちとの出会いから」



4月2日(土)

13:30～受付
参加費 無料

場所:浦和パルコ10F
「浦和コミセン」
第9・13会議室
(浦和駅東口すぐ)

❖学級づくり

「学級びらき」ってどうすれば？
担任になったけど、何から始めれば？
ルールやきまりをどう伝えれば？

❖授業づくり

子どもを引きつける授業って？
学びあいのある授業って？
コロナ禍で何ができる？

不安なことを一緒に考える学習会
です。ぜひ一度、ご参加ください。
(初任者の方、学生の方も歓迎)



春の学級びらき学習会へようこそ!!
4月は「子どもたちと出会い」の月、
私たちはこの最初の「出会い」を、
子どもたちが期待と希望をもてるよう
に実践的に構想してきました。
この学習会では、若手&ベテラン
の先生から話を聞き(学級レク・学
級通信・気になる生徒への対応・理
論的なこと)、ディスカッションし考
える機会としました。
コロナ禍・忙しさの中で、私たち
も不安ですが、子どもたちにとって
「学級が楽しい」「信頼しあえる仲
間っていいな」「もっと学びたい」
という場をつくれるよう。一緒に学
んでいけたらと思います。
レクグッズや資料ももちかえること
ができます。きっと良い実践と出会
える「学びの場」がここにあります。

サイセイケン
「埼生研」

月刊誌もあります

【主催】埼玉県生活指導研究協議会
子どもたちの自治的・文化的な活動を発
展させ、民主的な教育実践を追求するた
めの研究と運動を進めている民間のサー
クルです。

検索してみてください。

埼生研HP (QR)
Facebookもあります
〈問い合わせ〉

嶋村 090-3335-3559

saiseiken.tk@gmail.com

※職場の悩み相談などあれば、
気軽に連絡ください。



【共催】さいたま市教職員組合

【後援】埼玉県教職員組合

さいたま教育文化研究所

生活指導

2022 2-3 月号 No.760



子ども集団が
生活と学習をつくりだす

【目次】〈小学編〉「だっつまんいんどもん」から始める「まーにの悪い」運の早い学
級づくりを促して〈中学編〉2022年10月号の巻「二人の笑顔」(19頁) 森山さんの実
践活動の分析、大塚実践を聞いて「自分自己責任」を改めて考える先生、大塚さん

【高学年の事例】震災学習から震災伝承活動へ～中島さんと向き合った
【目次と対話】「アツとアツ」の本質的なアツとアツの対話、後援者有様へ、読者何
を喜び、どう感じられるかは、学習者(私)の(編)が聞かれているかどうかである

◆研究の広場 ◆子どものこえ・おとなのこえ

全国生活指導研究協議会・高文研

前半は？「学級づくり」
学級びらき 学級レク
はじめの一週間で大切なこと
ルールやきまり など

後半は？「授業づくり」
子どもを引きつける授業
班学習 学級討議
1年間どんな見通し など



13:30受付	前半 14:00~15:10	後半 15:30~16:40	17:00 まで
小学校 (第13会議室)	楽しい学級びらきをつくろう 講師 加藤 美穂子 (狭山)	学級づくりに見通しをもとう 講師 小磯 政行 (埼生研常任)	閉会 あいさつ
中学校 (第9会議室)	学級びらき(週間)で楽しいスタートを！ 講師 飯塚 麻子(あすなろ)	新学期の授業づくり——最初の2週間 講師 高原史郎 (与野)	各地域 サークル 紹介

小さいお子さんのための「控室」も用意しました。
元小学校の先生がついて見てくれます。心配なことがあればご連絡ください。
私も小学1年生の娘をつれていきます。(橋本)

初任者の方も
ベテランの方も
学生の方も
(幅広く参加しています)
学びをひろげ
楽しみましょう!

